（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南信州エコドライブ10,000人プロジェクト
事業主体 （連絡先）	飯田脱炭素社会推進協議会 事務局（飯田市ゼロカーボンシティ推進課）　0265-22-4511　内線5471
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	770,880　円　（うち支援金：　577,000　円）

事　業　内　容

・2050年を待たずに、一刻も早い脱炭素社会実現に向けて、①運転する人は誰でも、②すぐ実践でき、③即効性のある「エコドライブ」を普及させるための講習を実施。

（１）実車講習　３人/日×６回　18人

（２）シミュレーター講習

①常設による講習　2拠点　184人

②イベント講習　14回（16日）　382人

③事業所講習　7事業所（11日）　319人



【南信州環境メッセ2025での講習の様子】

事　業　効　果

①受講者数及び年間CO2排出削減量

受講者数：903人　　※（2,423人）

年間CO_2排出削減量：346.92t-CO_2　※（930.89t-CO_2）

※（）内は前身のPJからの累計

②受講者の声

燃費の悪い（エコドライブではない）運転結果となった受講者からは、総じて「こんなにお金が無駄になるなら、エコドライブにしないといけない」との感想が聞かれ、エコドライブを「自分ごと」として認識いただけた。

『エコドライブ10のすすめ』を学んでいただいたことで「こんなことがエコドライブにつながるのか」という声が多く聞かれ知識のアップデートにつながった。

「今日の帰りからやってみる」と前向きな声も多く聞かれ、即効性のある研修となった。

【目標・ねらい】

①南信州地域において、エコドライブ講習実施によるエコドライバー10,000人養成

②エコドライブの活動拡大により、以下を実現

・環境にやさしい（CO_2排出量削減）

・お財布にやさしい（燃費向上）

・人にやさしい（交通事故減少）

※自己評価【A】

【理由】

・エコドライブ講習受講者は、想定の1.44倍に達し、関心を寄せていただいた。

・事業所への出張講習は、今年度実施しきれないほどの要望をいただくなど、さらなる発展性が見込まれる。

今後の取り組み

本プロジェクトは、累積受講者が2,423人となったが、2050年「ゼロカーボンシティいいだ」実現にむけ、目標とする「10,000人」の達成に向け、活動を継続する。

具体的な活動と市、りんご並木歩行者天国イベント、南信州環境メッセでの講習実施は、次年度以降も継続し、ルーティン化するとともに、効果的なイベント等での新規実施も計画していく。

事業者向けの講習は、飯田市、南信州地域振興局（飯田合庁）、飯田信用金庫は毎年講習を実施するほか、南信州地域内の事業所での実施をはたらきかける。

活動を発展させるため、飯田市の環境文化都市づくりづくりプラットフォーム「うごくる。」と密接に連携するとともに、南信州地域振興局、飯田信用金庫等と連携し、飯田市内だけでなく、南信州地域内に広く展開を図る。